

## 清泉ラファエラ・アカデミアの休止にあたって

清泉ラファエラ・アカデミアが社会人のための生涯学習講座として開設されたのは1993年（平成5年）です。文学・歴史・美術・哲学などの人文系教養講座、スペイン語と英語を中心とした語学講座、趣味や資格にかかわる講座など、学びの多様な選択肢を30年間提供してきました。

この節目に、2024年3月末をもって清泉ラファエラ・アカデミアは活動をいったん休止することとなりました。時代の変化に伴い清泉女子大学本体が大きく生まれ変わろうとしているためです。

ラファエラ・アカデミアという名称は、清泉女子大学の設立母体である聖心侍女修道会を立ちあげたラファエラ・マリア・ポラス（1850－1925年）というスペインの修道女の名前に由来します。イエスの生涯に教育者としての側面を見た彼女にとって教育とは、「ただ知識だけではなく、深い教養と、人間にとって最も大切なものは何かを知る知性を磨こうと」（大平尚子『ラファエラ・マリア・ポラス』聖母文庫）するものでした。

ラファエラの精神を忘れることなく、生涯学び続けることで人間は人間であり続けるという信念のもとに、清泉ラファエラ・アカデミアの講座再開を目指してまいります。皆さまのこれまでのご支援とご協力に心から感謝申し上げますとともに、再開に向けての努力をお約束いたします。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

2024年3月21日

清泉女子大学生涯学習センター  
センター長 鈴木崇夫